

令和8年度 ボランティアコーディネーションカ3級検定

実施要項

1. 目的

ボランティア・市民活動が社会で広がり活動する場も多様化している中、ボランティアニーズに専門的に対応する担当者の役割は益々重要になっています。

本県においても、社会福祉協議会をはじめ、多様な機関・団体でボランティアの力が発揮され、担当者は様々な組織の特性に合わせたコーディネートが求められています。

今回の検定は、日本ボランティアコーディネーター協会の提供する検定プログラムをもとに、各組織で働くボランティア関連の業務に携わる担当職員の資質向上並びに、地域社会においてボランティアと密接に関わる人材の育成を目的として実施します。

2. 主催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 沖縄県ボランティア・市民活動支援センター

3. 共催 特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会

4. 日時 【直前研修（オンデマンド配信）】

令和8年6月16日（火）～試験日まで

※参加申込及び受験料の振込確認ができた方に対し、公式テキストの郵送及びオンデマンド配信用のURL等を、申込時に登録していただいたメールに送付いたします。

【検定当日】

試験時間：令和8年6月30日（火）14時00分～15時00分

○受付：13時00分～13時45分

○入室締切：13時45分まで

○事前説明・試験用紙配布：13時45分～

○試験用紙回収・確認：15時00分～15時20分

※延期の連絡など詳しくは、「3級検定試験実施にあたっての注意事項」に記載しております。

5. 会場 沖縄県総合福祉センター 東棟4階 403研修室（那覇市首里石嶺町4-373-1）

6. 受験料 4,000円（税込）

7. 定員 30名

8. 受験資格（下記の①～③のいずれかに該当する方）

①市町村社会福祉協議会職員

②社会福祉法人施設・団体、医療機関、NPO、大学等でボランティア関連の業務に携わる職員

- ③これまでにボランティア活動の経験がある、又は地域社会においてボランティアコーディネーションに関わった経験がある方、もしくは関わる予定がある方

9. 直前研修及び検定試験について

【直前研修】
(5 時間 30 分)

- ・今、なぜ、ボランティアコーディネーション力なのか (公式テキスト序章)
- ・ボランティアの理解 (公式テキスト第 1 章)
- ・ボランティアコーディネーションの理解 (公式テキスト第 2 章)

【検定試験】
(1 時間)

- (1) 出題形式：択一式筆記試験 4 択
- (2) 問題数：50 問
- (3) 検定時間：60 分
- (4) 出題程度：公式テキストから 90% 以上を出題、
基本的な事項
- (5) 合格基準：70 点以上 (100 点満点)

10. 申込み方法

- (1) 別紙「検定試験受験までの流れ」にて詳細を御確認下さい。
- (2) 申込フォーム (URL : <https://ws.formzu.net/fgen/S339949444/>) に、必要事項を入力し、本会へお申し込み下さい。

※受験申込書提出後、締切日 (**令和 8 年 5 月 22 日 (金)**) までに下記口座へお振り込み下さい。なお、締切日までに振り込みが間に合わない方は、事前にお問合せ下さい。

金融機関名	琉球銀行 石嶺支店		
預金種類	普通預金	口座番号	3 1 6 - 1 1 6
口座名義	社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 【フリガナ】フク・オキナワケンシヤキョウ		

※振込手数料につきましては、申込者負担となります。

※なお、請求書の発行が必要な場合は予め御連絡をお願い致します。

※当日の入金、又は現金での受け付けは行っておりません。

11. 申込締切 **令和 8 年 5 月 22 日 (金) 必着**

※先着順で定員に達した場合は、その時点で締め切りとなります。

12. その他

別紙「3 級検定試験実施にあたっての注意事項」をよくお読みの上、お申し込みください。本検定試験をお申込みされた方は、実施要項及び別紙注意事項に記載されている全ての事項について同意しているものとみなしますので、ご了承ください。

13. 問い合わせ先

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 / 沖縄県ボランティア・市民活動支援センター
TEL : 098-884-4548 E-mail: vol@okishakyo.or.jp 担当: 橋口・山城